

【授業の目標】

普段生活している環境には、音が常にあることと、音がコントロールされて生活していることを知る。

プログラム内容(1時限50分構成)

項目	内容	ねらい	時間(min)
導入	講師紹介	講師挨拶と進行説明	10
	企業紹介	会社概要の説明 一般的なゴムと早川ゴムが扱うゴム ゴム材料の理解	
展開Ⅰ	身の回りの音	身の回りで発生している音について知る。 心地よい音 不快な音 聞こえる音 聞こえない音	音について関心を深める 5
展開Ⅱ	実習	音の変化の実験 鉄板に、音対策製品を貼って、音の変化を確かめる。 ワークショップで、班ごとに音対策を実施して防音製品のコンペを開催。	音が変化することを実際に確かめる。 20
展開Ⅲ	音の変化を利用した音対策製品の紹介	音が変化した理由の解説と、実習で体験した音の変化を利用した音対策製品の事例紹介	学校で学ぶ音やエネルギーの重要性を深める。 10
展開Ⅳ	技術開発業務について	開発での体験談や理科系科目の仕事とのつながりや面白さ	講師の職業観を知ることで、仕事の面白さを理解する。 10
まとめ	質疑応答	質問、感想	